

平成6年4月15日

委員各位

第217回産業事情検討会

5月度の産業事情検討会を、下記の通り開催いたします。万障お繰り合せのうえ、ご出席下さいますよう御案内申し上げます。なお、お手数ですが、同封葉書にてご出席の有無をお知らせください。

記

テーマ：公的規制緩和の産業界への影響と今後の課題

講師：総務庁 行政監察局

共通制度担当 監察官 東 敏夫氏

現在、我が国には10,942件の許認可を要する規制があります。これらの規制は、それぞれに機能しているものですが、環境変化の力によって強化・緩和・修正・破棄を迫られております。特に、非関税障壁、あるいは市場への新規参入を妨げる各種規制については、その動向が注目されます。

自由貿易・自由競争原理の名のもとに、世界に市場を開放せざるを得ない局面において、今後の規制緩和がどのようなスケジュールで行なわれるか、企業活動に対してマクロ面・ミクロ面からどのような影響を与えるか、また、具体的に発生する課題は何か、検討を進めます。

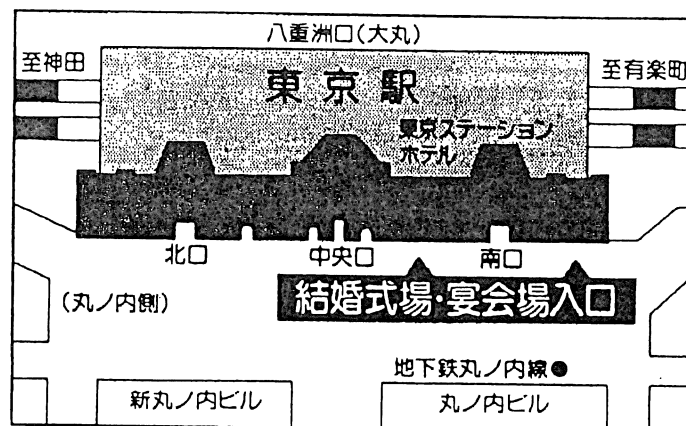
講師として、東敏夫氏をお招きし、お話を伺う予定です。

日時：平成6年5月13日（金） 15：00～17：00

場所：東京ステーションホテル

〒100 東京都千代田区丸の内1-9-1 ☎03-3231-3511

[会場案内図]



現研 (株)現代経営技術研究所

東京都文京区本郷1-25-25日本歯科商連ビル
TEL03-3813-7338(代) 〒113